

2024年4月19日

一般社団法人 全日本船舶職員協会
会長 広重康成 殿

監事 徳嶋明宏
監事 文谷嘉宏



監査報告書

我々は、2024年4月19日に2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度における会計及び業務並びに公益目的支出計画の実施状況について監査を行いました。その結果について次の通り報告致します。

1 監査方法の概要

1. 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類及びその附属書類の明細の正確性を検討しました。
2. 業務監査については、理事会及びその他の書面決議をメールにて業務の報告を受け、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。
3. 公益目的支出計画実施報告書については、事業報告・計算書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて公益目的支出計画実施状況の妥当性を検討しました。

2 監査意見

1. 計算書類および附属明細書の内容は、事実であると認めます。
2. 事業報告およびその附属明細書の内容は、事実であることを認めます。
3. 理事の職務遂行に関する不正行為または法令および定款に違反する重大な事実はないものと認めます。
4. 公益目的支出計画実施報告書は、法令または定款に従い法人の公益支出計画の実施の状況を正しく示していると認めます。
5. 評価すべきは、かねてより行っている5商船系高専の校内練習船の代替新造船計画支援が、今年度は第2船となる『弓削丸』の引き渡し、第3船の『鳥羽丸』の起工式の挙行、『新若潮丸』の予算獲得と着実に実を結んでいる点である。引き続き継続的な支援をお願いしたい。